

紙カルテ利用の診療所の 電子化対応可能性に関する調査

記者会見

2025/8/6

公益社団法人 日本医師会



紙カルテ利用の診療所の電子化対応可能性に関する調査

日本医師会実施 調査期間：令和7年4月18日～6月1日

■調査の目的:

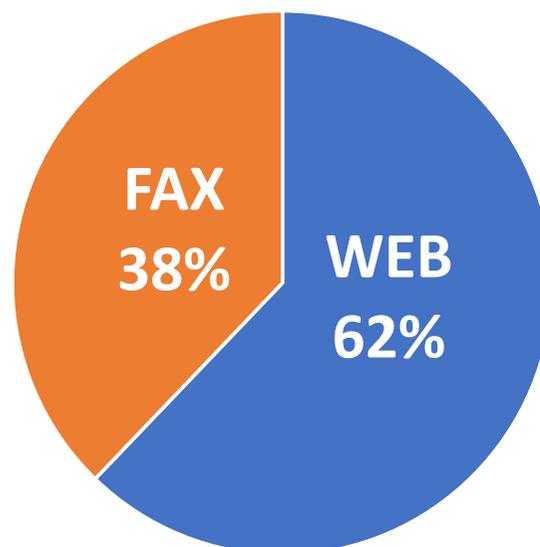
紙カルテ利用中の診療所が、今後、電子カルテの導入が可能か否か、不可能な場合はその理由、可能な場合は、電子カルテの種類と導入時期などを明らかにすること

■調査対象:全国の紙カルテ利用中の診療所

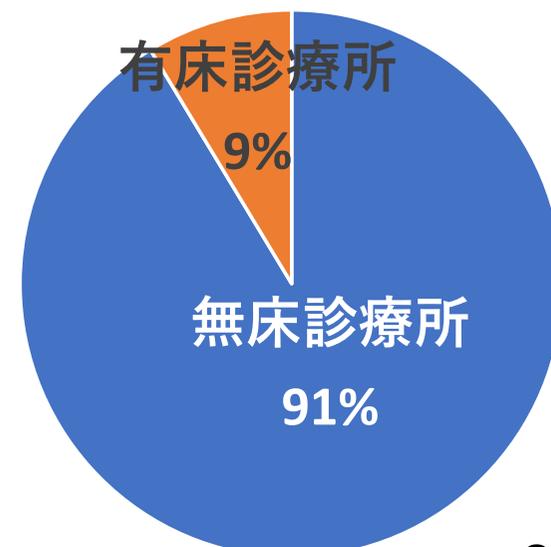
■回答方法:WEBフォームまたはFAX

■有効回答数:5,466件

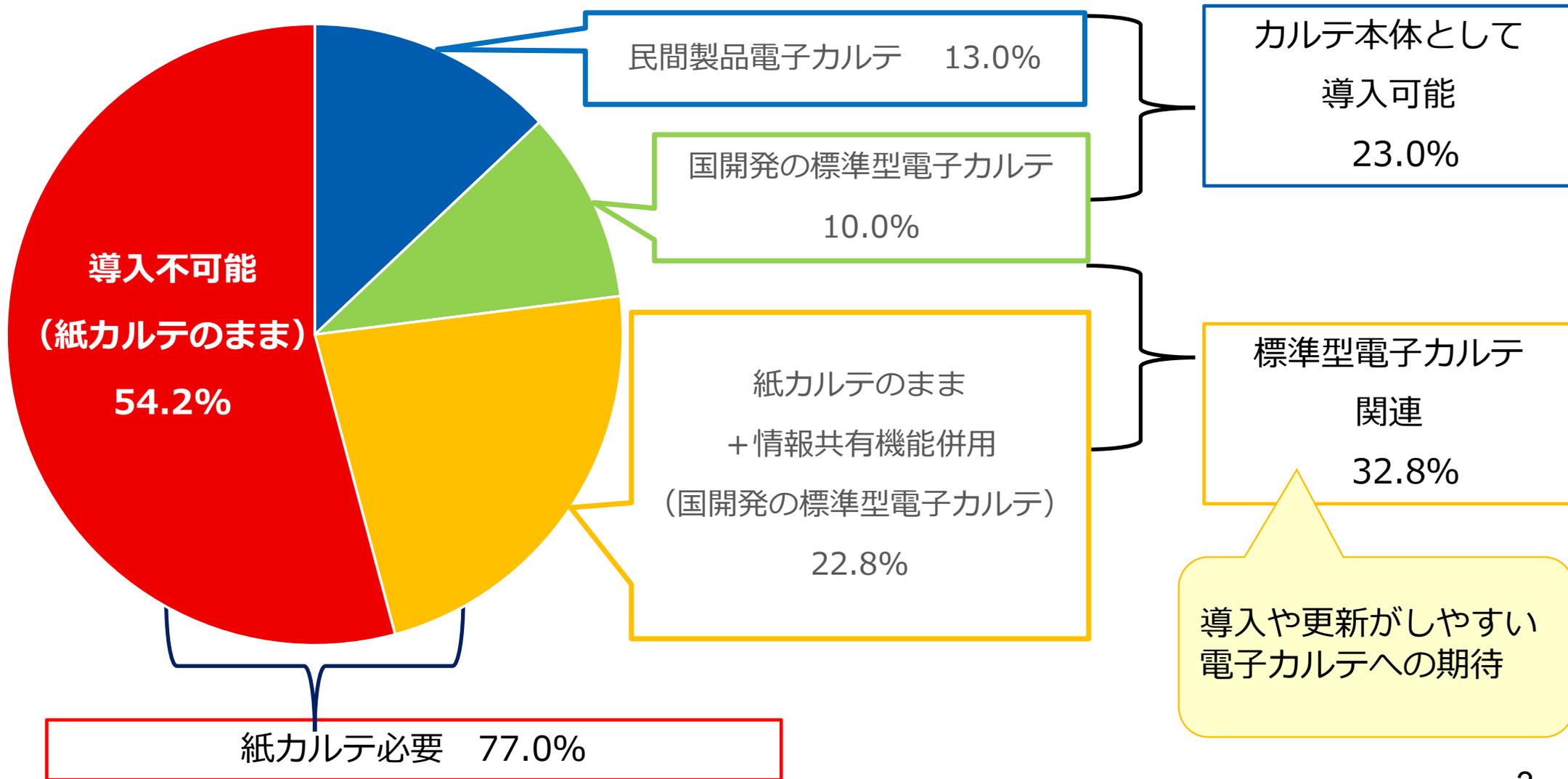
回答方法



施設区分



電子カルテの導入可能性 不可能54.2% 紙カルテ必要77.0%

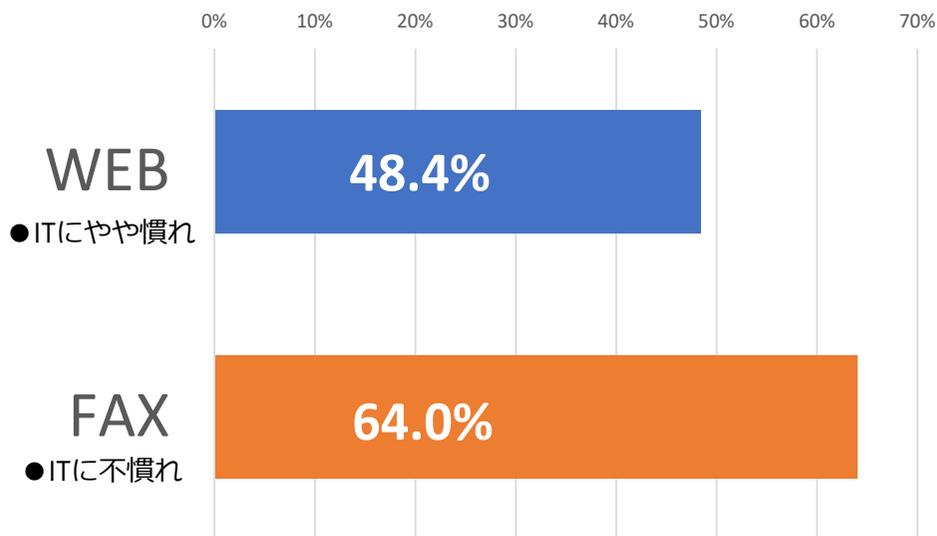


電子カルテ導入**不可能**の占める割合

● 回答方法

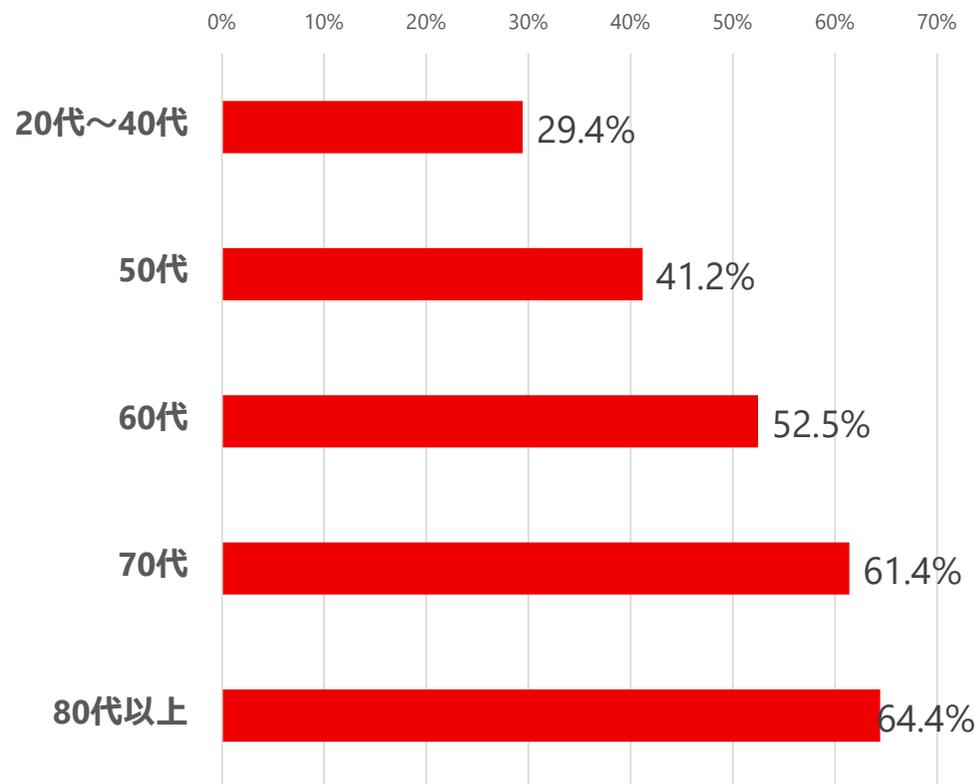
FAXがWEBより不可能が多い

電子カルテ導入不可能の占める割合



● 年齢

年代が高いほど不可能が多い



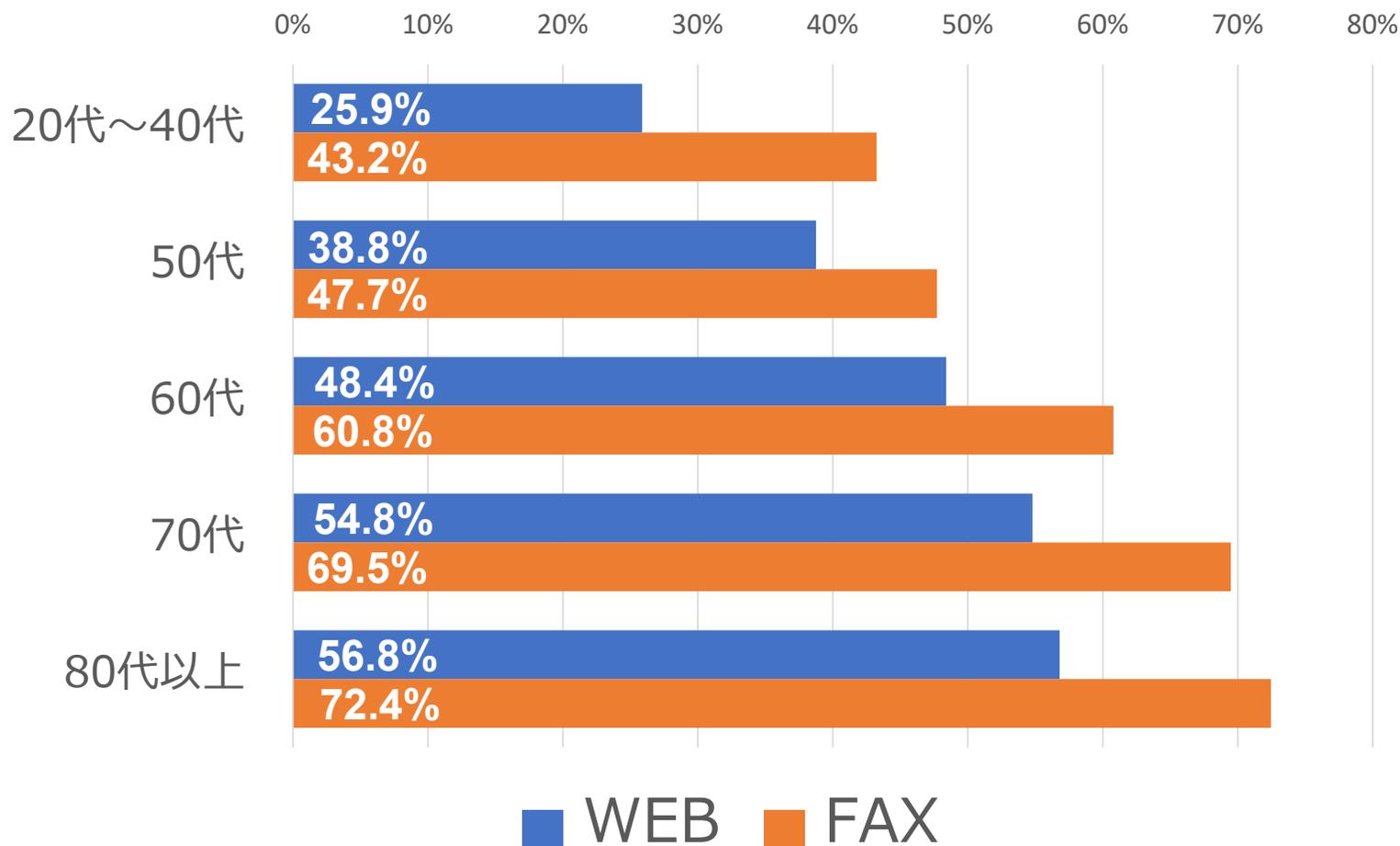
電子カルテ導入**不可能**の占める割合

● 回答方法と年齢

FAXの方がWEBより
各年代で不可能が多い

FAXでは不可能が
60代で約60%
70代以上で約70%

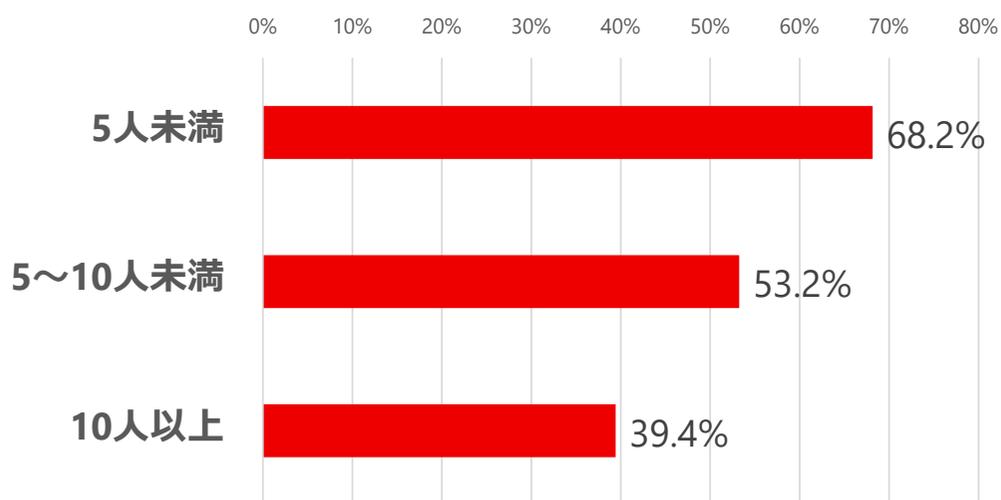
電子カルテ導入不可能の占める割合 WEB, FAX



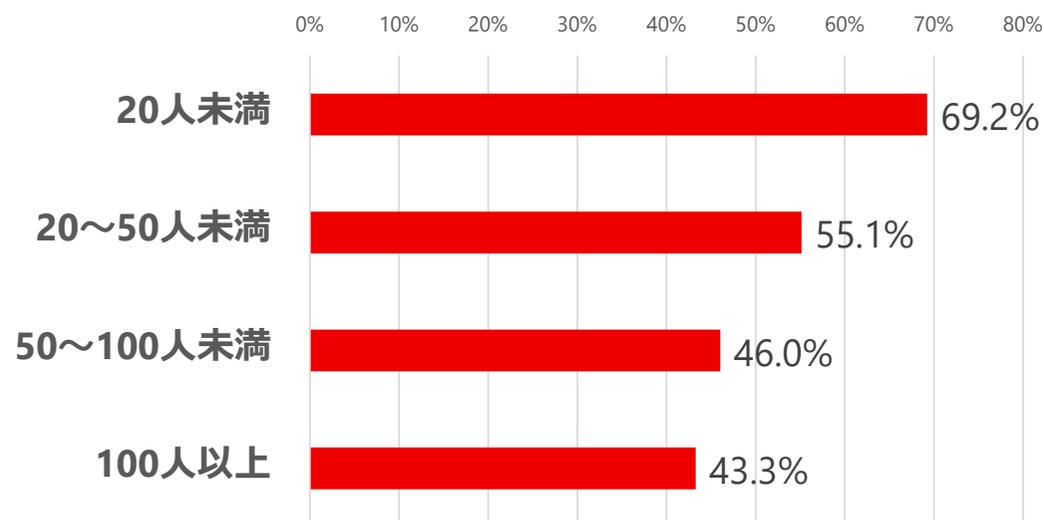
電子カルテ導入**不可能** の占める割合

- 規模（従業員数・外来患者数）が小さいほど、不可能な診療所が多い

従業員数



外来患者数（一日当たり）



電子カルテ導入**不可能** の占める割合

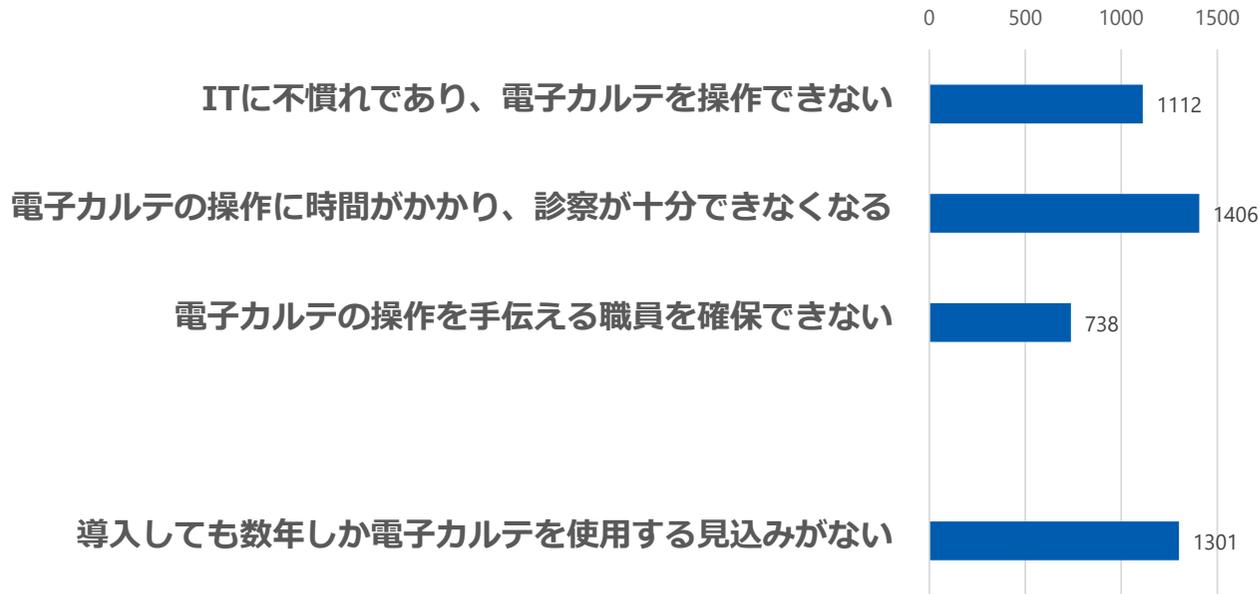
調査結果：電子カルテを導入できない理由①

導入できない理由（3つまで選択）



調査結果：電子カルテを導入できない理由②

導入できない理由



そもそも対応できないという理由
であり、解決困難



電子化を強要すれば、
診療が継続できなくなる



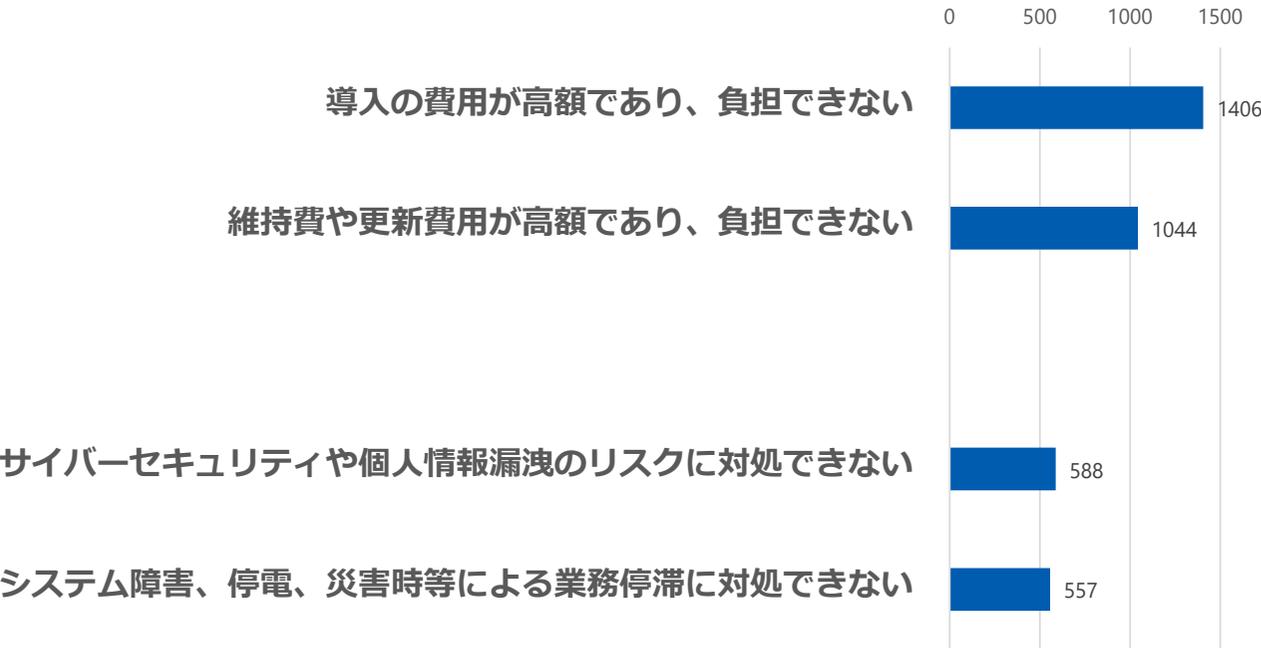
確実に地域医療の崩壊につな
がる



電子カルテ導入は義務化すべき
ではない

調査結果：電子カルテを導入できない理由③

導入できない理由



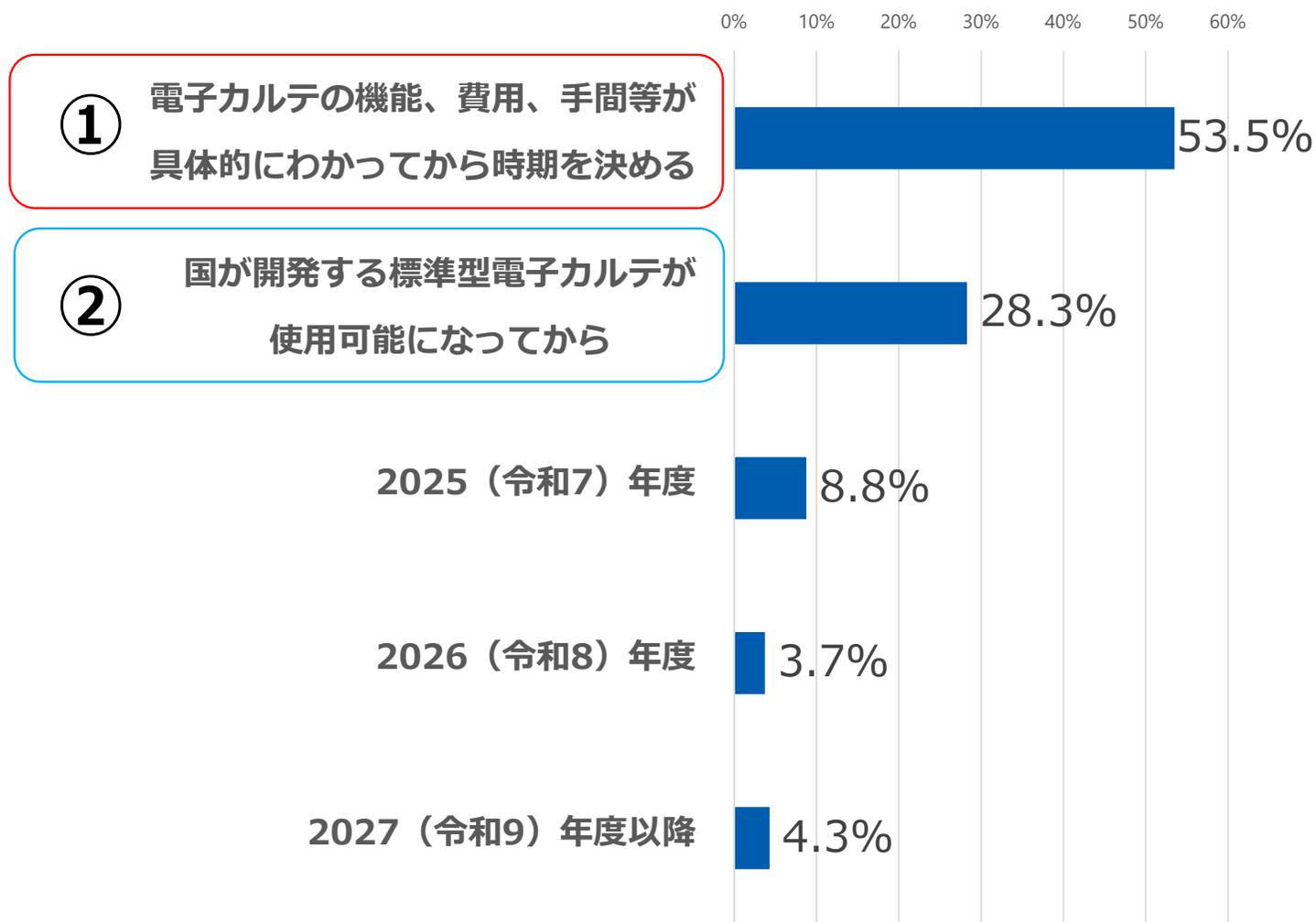
導入・維持の費用が高額、
リスクやトラブルに対処できない
という理由も多い



希望する診療所が無理なく導入・
維持が可能な環境を整える必要
あり



十分な財政支援や安全で利用し
やすい標準型電子カルテの提供
が必要



紙カルテ利用の診療所の電子化対応可能性に関する調査結果を受けて

- 医療DXについては、地域医療を守るため「すべての医師が、現状のままでも医療が継続できる」ことが大前提である。
- 地域医療を崩壊させないため、電子処方箋や電子カルテの義務化はすべきでない。
- それと同時に、医療DX推進のために、電子化を希望する医師にとって、できるだけ導入や維持がしやすい環境整備が必要である。
- 日本医師会として、引き続き、医療機関が医療DXを導入・維持していくためには、十分な財政支援が必要であることや、工程表ありきで拙速に進めるべきではないことなど、医療現場の声をしっかりと伝え、施策に反映させながら、国や関係者ととともに取り組んでいきたい。